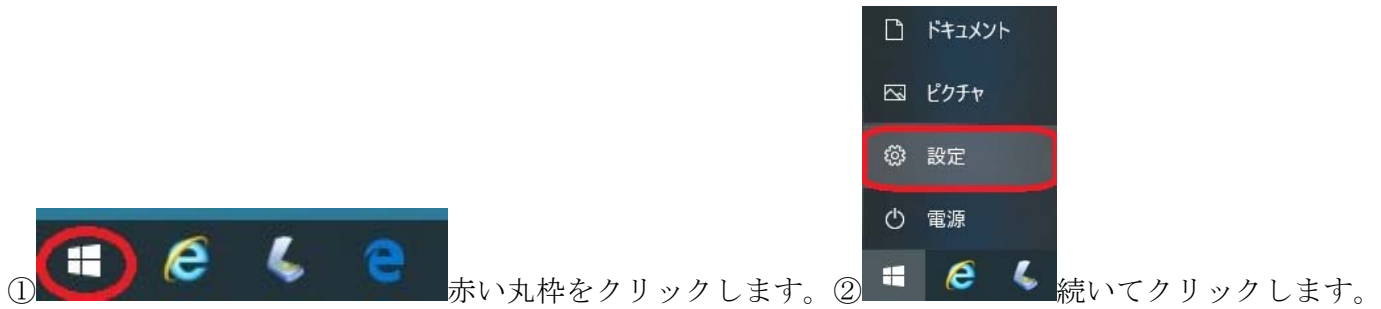


マイクロソフト社の Windows Defender による誤作動復旧のご案内。

マイクロソフト社のウイルス防止ソフトの問題で  dental43.utl が削除される場合があります。
復旧手順をご案内しますのでご安心ください。

Dental43Utl.exe



⑥ ウィルスと脅威に防止の

「Windows Defender ウィルス対策のオプション」から「除外の追加または削除」→
「除外の追加」クリックで除外対象をフォルダとします。

除外対象を C ドライブの dental4 を指定してください。(PC→ローカルディスク(C:)→「dental4」)
除外対象に dental4 フォルダが入れば、Windows Defender が誤認識することがなくなります。

重要！令和2年7月点数改定をもう一度行うことで、ご削除された dental43.utl は復旧します。
デスクトップに再表示する方法を説明します。
デスクトップに表示されているアイコンのリンクも誤削除されていますので、
C ドライブの Dental4 にある、dental43.utl をデスクトップに表示します。

C ドライブの Dental4 にある  Dental43Utl.exe  や  などの

Dental43.utl をマウス右クリックで「コピー(C)」して、デスクトップの何もないところで右クリックし、
「ショートカットの貼り付け(S)」でショートカットをデスクトップに貼り付けて下さい。
作業はこれで完了です。

システムウェア大樹株式会社